

# 効果的な技術移転の進め方 (2)

～確かな成果を目指す技術指導と評価～

開催日時	未定
会場	未定
参加対象	<b>開発途上国において、技術移転を担当する者</b>
使用する手法	CUDBAS (チャート作成編、能力マップ作成編、研修プログラム作成 <b>実践編</b> )
配布テキスト等	CUDBAS Basic Seminar テキスト、CUDBAS Manual
ねらい	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 技術移転を効果的に実施する方法を検討します</li> <li>2. 技術移転の項目をリストした能力マップ作成を演習します</li> <li>3. 能力マップを元に、指導法について検討します</li> <li>4. 講義法について Lesson Plan の作成を演習します</li> <li>5. 実技指導の進め方を検討します</li> </ol>

## はじめに

JICA 専門家や青年海外協力隊 (JOCV)、JICA シニアボランティア (SV) などが海外技術協力の現場で向き合う問題は解りやすい指導の展開ができないことにある。例えば、ある作業を指導する際に「技は見て盗め」と言った日本の職人育成の方法で行っている。また、関連する知識についても「言っ、聞かせるだけの指導」や「資料を見せるだけの指導」に終始していないだろうか？ 専門分野で経験を積んだ専門家に指導技術を付加するのがこのコースの一つの狙いである。また、途上国での指導は現地の技術レベル (ニーズ) に即した指導が求められる。すなわち、指導対象者 (CP: カウンターパート) の指導前後の技量評価も専門家の重要な役割である。

本セミナーは図に示す訓練コースや研修などの集団への教育訓練やOJTなど現場における個人指導を効果的に進めるシステム TMC(Training Management Cycle: 訓練運営管理サイクル)の④技術移転の実施及び⑤技術移転の評価に関する学習を展開する。



## プログラム

- |   |  |
|---|--|
| 1) TMC の概要とコースの位置づけを理解する: 導入 (0.5 時間)     | 3) 講義の実践演習 (2.5 時間)<br>・講義シナリオ (Lesson Plan) 作成と講義 |
| 2) 指導法の概要を理解する (1.0 時間)<br>・講義法や実技指導法等の特徴 | 4) 技術移転評価の進め方 (1.5 時間)                             |
|   | 5) まとめ: 技術移転の報告や改善及び Q&A (0.5 時間)                  |

## 講師

久米篤憲 職業教育開発協会

○略歴

- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED) が設置する職業訓練施設にて、27 年間に渡り機械科指導員として勤務。  
この間、中卒 2 年訓練、高卒 2 年訓練、企業在職者を対象とした能力開発セミナー、求職者を対象とした 6 か月間のアビリティ訓練コースなどを担当。更に、独立行政法人国際協力機構 (JICA) の専門家派遣として、ネパールへ 1988 年から 3 年間 (個別: 機械科)、フィリピンの職業訓練向上プロジェクトへ 1996 年から 3 年間 (カリキュラム及び教材開発)、ヨルダンにある国連パレスチナ難民救済機関 (UNRA) の教育局本部へ 2001 年から 3 年間 (個別: 訓練管理)、2007 年にブーダンへ 2 か月間 (2 回 = 計 4 か月間) 職業訓練アドバイザーとして職業訓練分野の国際協力に従事した。
- ・2008 年 4 月に株式会社 PASC を設立、以後、職業訓練や警察学校などの 10 以上のプロジェクトに参加。
- ・2018 年に一般財団法人職業教育開発協会理事。

○専門および得意な分野

専門分野は、指導員の現役時代は金属加工 (旋盤、フライス盤など) 及び企業の教育体系構築や運営など企業支援 (能力開発セミナーや事業内援助事業)。PASC 設立後は、主に国際協力現場における職業訓練運営管理サイクル (TMC: Training Management Cycle) を核にした技術協力プロジェクトでの技術移転 (主に訓練カリキュラム開発、教材開発、教授法など)。また、国内では JICA 横浜訓練センターにおける外国人研修講師、民間企業への企業内教育の進め方のコンサルタントとして活動。

## お問合せ・申込み先

[jigyobu@vedac.or.jp](mailto:jigyobu@vedac.or.jp) までお問い合わせください。

## 会場のご案内

調整の上、決定いたします。

## お申込みに際しての確認事項

調整の上、決定いたします。  
受講料もご相談に応じて決定いたします。

### 一般財団法人 職業教育開発協会のご案内

#### ○事業内容

職業教育手法の開発及び応用に関する研究。職業教育手法のファシリテーター資格及びマスタートレーナ資格の認定。職業教育手法に関するセミナー、年次研究大会、講演会、展示会等の開催。職業教育手法関係書籍の収集及び学習支援。職業教育手法に関係する団体との協力的事業。職業教育手法に関する書籍、雑誌等の刊行。職業教育手法に必要な資材、ソフトウェア等の製作及び販売。その他、当法人の目的達成に必要な事業。

#### ○所在地

〒297-0201 千葉県長生郡長柄町上野 481-12-502

#### ○設立

平成 30 年（2018 年）7 月 30 日

#### ○URL: <http://vedac.or.jp/>

## 効果的な技術移転の進め方(2)

～確かな成果を目指す技術指導と評価～